



JASDAQ

2020年3月13日

各 位

会 社 名 株式会社フェローテックホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 山 村 章
(J A S D A Q ・ コード 6 8 9 0)
問 合 せ 先 執行役員 IR 室長 佐 藤 昭 広
(0 3 - 3 2 8 1 - 8 1 8 6)

新型コロナウイルス（COVID19）に関する当社グループの対応状況について(第2報)

2020年2月20日「新型コロナウイルス（COVID19）に関する当社グループの対応状況について」において、当社グループ初動の対応状況について記載させて頂きましたが、その後約3週間が経過しましたので、現在の状況を第2報として御案内差し上げます。

記

1. 社員の安全確保

当社グループの中国各子会社につきましては、引き続き、検温やマスクの着用、衛生管理、隔離措置など万全の防疫体制を整えたいと、6千名を超える現地社員全員の安全確保と健康状態の確認を日々行っております。現時点（3月12日現在）においても、当社の中国子会社[※]では、COVID19の罹患者は1人も出ておりません。尚、現在当社グループの日本、中国以外のアジア、欧州、米国拠点でも同様の安全対策を講じています。

2. 中国子会社の操業状況について

当社の中国生産拠点については、春節期間中も一部の子会社、事業部を除き、一定の操業を継続していましたが、2月10日以降、休暇を取得していた多くの従業員が本格的に職場に復帰し、従業員の職場復帰率は3月12日時点で約97%となっており、通常の稼働を確保出来る生産体制も整ってきております。

3. 中国拠点の物流状況について

現時点では、部材調達や顧客への製品供給も含め、特段大きな影響は出ておりませんが、引き続き今後の状況を注視しながら、必要な措置をとってまいります。

4. 業績への影響について

本件の業績への影響につきましては引き続き精査中であり、各種報道によりますと、中国国内での新型コロナウイルス感染拡大についてはピークを超え、次第に収束に向かう局面とみられますが、日本や欧米など、その感染の影響はグローバルに波及しつつあり、依然予断を許さない環境と認識し、注視しております。なお、中国子会社の決算期は12月である為、本件の今期業績への影響は限定的であると考えておりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上